

LEDトランスワード 取付け・取扱い説明書

LEXUS LBX

この度は、Junack 製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
本書は LED トランスワードの取扱い、及び取付け作業について記載してあります。
取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。
本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。
車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上
車両に適した手順で作業を行って下さい。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

警告、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

警告	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
注意	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
注記	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

適用車種および適用年式

LEXUS LBX 車両 車両専用品

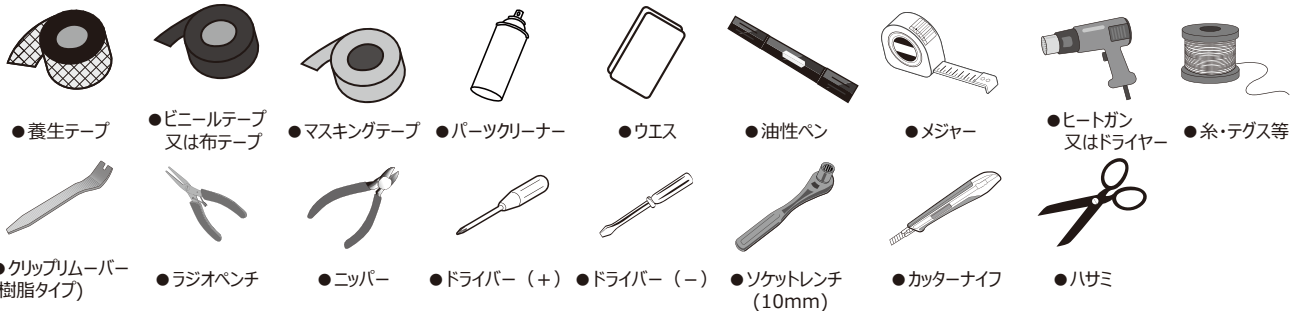
《車種名》 レクサス LBX

《年式》 2023/11 ~

《型式》 MAYH10/MAYH15 型

《グレード》 MORIZO 除く全グレード対応

推奨準備工具



取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+)側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また製品が正常に機能するかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておく、後の調整がスムーズに行えます。

取扱い方法

1. スマールランプに連動してLEXUSロゴが発光します。
(注)トランスワード本体を強く叩かないで下さい、故障の原因になります。
(注)高圧洗車を行う場合、噴射口を本体にあまり近づけないで下さい。
(注)洗車機にかける場合はオプション設定でリヤワイパーを選択して下さい。

詳しい
取付け方法は
こちらから



取付け動画は
こちらから



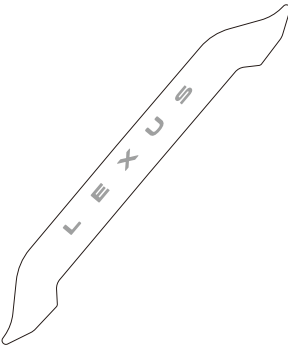
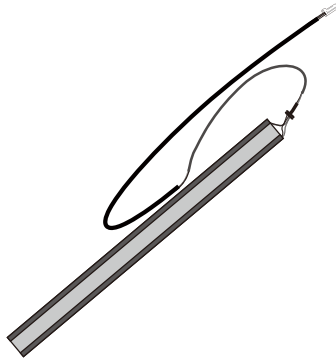
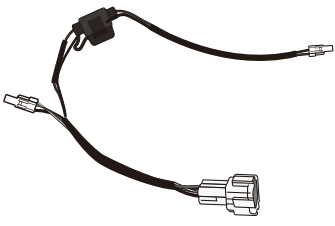
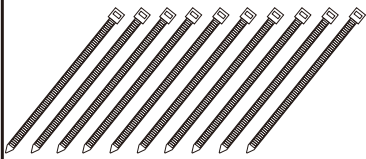

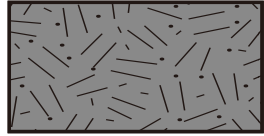
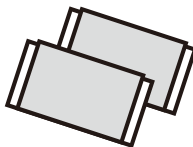
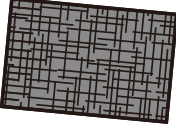
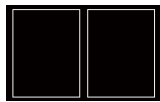



本製品は
ドレスアップを目的に
製作された
LED製品です

完成図全体像



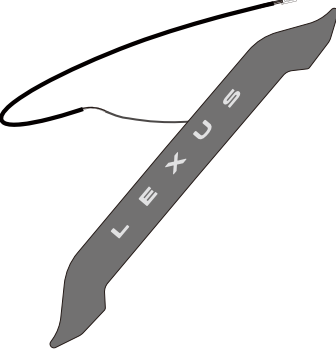
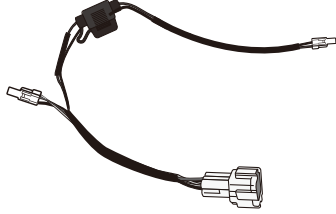
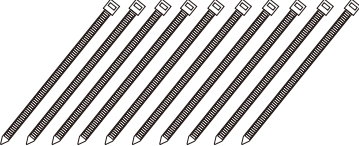
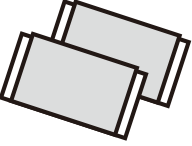

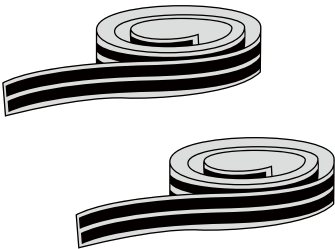
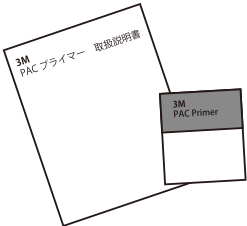

構成部品 / 未塗装品 (LTW-L1 # -NA)

※部品が全てあるか
確認して下さい。

			
未塗装ガーニッシュ ×1	灯体 (中継ハーネス含) ×1	電源取出しハーネス ×1	結束バンド ×10
			
導光レンズ ×1	フラットワイヤプロテクタ ×1	プチルシール ×2	エプトシーラー ×1
			
灯体遮光フィルムシート ×2	マスクシート 2 本セット ×2 (1 つは予備)	PAC プライマー ×1	保証書 ×1

構成部品 / 塗装品 (LTW-L1 # -BK/WH)

※部品が全てあるか
確認して下さい。

			
製品本体 (中継ハーネス含) ×1	電源取出しハーネス ×1	結束バンド ×10	プチルシール ×2
			
フラットワイヤプロテクタ ×1	マスクシート 2 本セット ×2 (1 つは予備)	PAC プライマー ×1	保証書 ×1

目次

未塗装品を購入の場合は、事前準備より作業をお願いいたします。

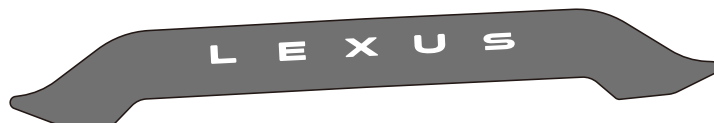
- 1. 事前準備 / ガーニッシュの塗装 4P
- 2. 事前準備 / 灯体設置 4P
- 3. 事前準備 / 導光レンズ設置 6P

塗装品を購入の場合は、エンブレムの取外しより作業をお願いいたします。

- 4. エンブレムの取外し 7P
- 5. 製品本体の位置決め 8P
- 6. 車両部品の取外し 10P
- 7. マスクシートの貼付け 11P
- 8. 製品本体の貼付け 12P
- 9. 本体ハーネスの配策① 14P
- 10. 点灯確認 16P
- 11. 本体ハーネスの配策② 17P
- 12. ロゴエンブレムの貼付け 18P
- 13. 車両の復元 19P

事前準備 / ガーニッシュの塗装

A. ガーニッシュの塗装



ガーニッシュを希望色に塗装して下さい。

注記

- ・文字の切り抜き部は塗装が厚くなると、導光レンズが入らなくなるのでご注意ください。
- ・両面テープの接着面に塗料が回り込まないように注意して下さい。

B-1. 灯体設置 1

画像 B-1



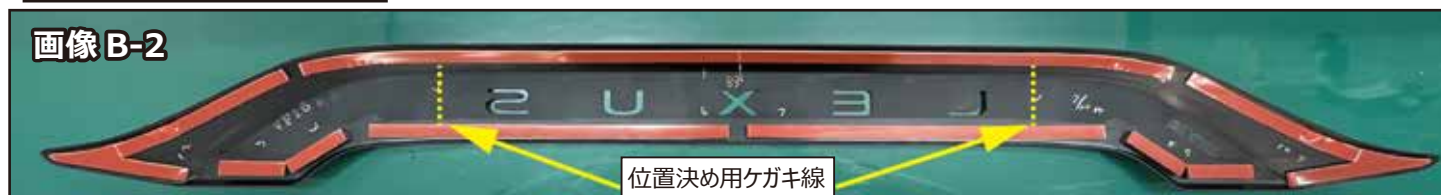
画像 B-1、黄色の斜線部分の脱脂を行い、付属のプライマーで下処理して下さい。

アドバイス

付属のプライマーは後の作業でも使用するので使用後は乾かないよう密閉した状態で保管して下さい。

B-2. 灯体設置 2

画像 B-2



画像 B-2



画像 B-2 を参考に、左右の位置決め用のケガキ線に沿って、下面は両面テープにつき当てて貼り付けて下さい。

注記

- ・灯体が両面テープに乗り上げないように注意して下さい。
- ・灯体を貼り付ける際はガーニッシュが変形しないよう意匠面側に毛布等を敷いて灯体を圧着して下さい。

B-3. 灯体設置 3

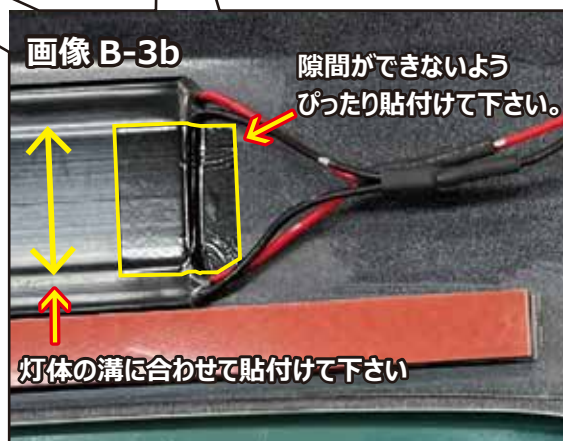
画像 B-3



画像 B-3a



画像 B-3b



画像 B-3・B-3a・B-3b を参考に、
左右の末端部分に付属の灯体遮光フィルムを貼り付けて下さい。

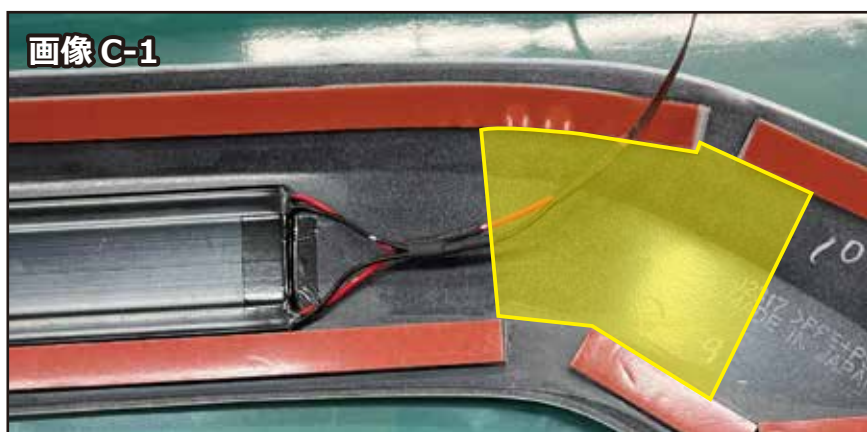
注記

- ・文字の切り抜き部は塗装が厚くなると、導光レンズが入らなくなるのでご注意ください。
- ・両面テープの接着面に塗料が回り込まないように注意して下さい。

C-1. 灯体設置 1

画像 C-1、黄線で囲まれた箇所を
パーツクリーナー等を使用して脱脂して下さい。

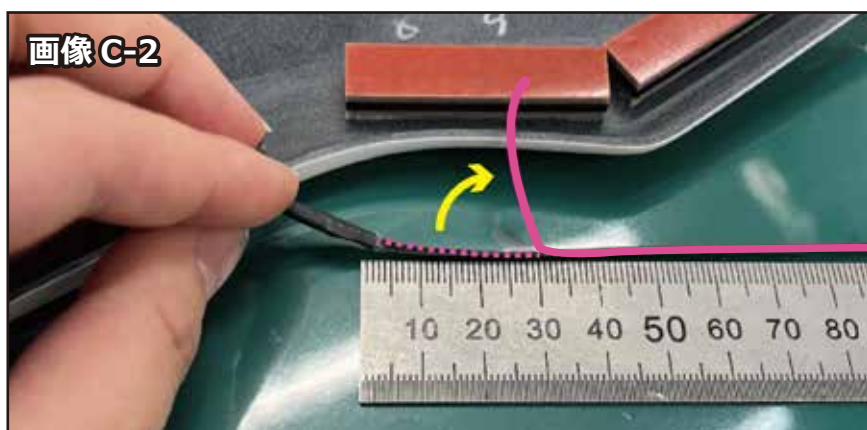
画像 C-1



C-2. 灯体設置 2

画像 C-2 を参考に、中継ハース裏面の
両面テープの剥離紙を 30mm ほど剥がして下さい。

画像 C-2



C-3. 灯体設置 3

画像 C-3 を参考に、両面テープの隙間を通るように付属のエプトシーラーで中継ハーネスを固定します。

この時、中継ハーネスの糊面（剥離紙面）が車体側に向くように配策しエプトシーラーで貼り付け固定します。

注記

中継ハーネスの糊面（剥離紙面）が、ガーニッシュ側に向いてしまうと、後の作業で車体に貼り付け出来なくなります。

画像 C-3

中継ハーネスをガーニッシュには貼らない



D-1. 導光レンズ設置 1

画像 D-1



画像を参考にパーツクリーナーで点線○部の脱脂作業を行って下さい。

注記

プライマーは使用しないで下さい。

D-2. 導光レンズ設置 2

画像 D-2



画像を参考に導光レンズを貼り付けて下さい。

注記

「U」の文字は合わせの位置が異なりますので注意して下さい。

エンブレムの取外し

①エンブレムの取外し

画像 1 を参考に、糸またはテグスを使用して
車両の LEXUS ロゴエンブレムを剥がして下さい。

注 記

エンブレムは再利用するため、
過度な力を加えて外さないで下さい。変形の恐れがあります。
はがれにくい場合はヒートガンであたためながらはがして下さい。

画像 1-2/ 1-3 を参考に、
外したロゴエンブレムから両面テープを剥がして下さい。

注 記

エンブレムに両面テープが残っていると、後工程で
導光レンズに貼り付けた際に浮きやはがれの原因になります。
パーツクリーナーやつまようじなどを使用して
完全に除去して下さい。

画像 1-4 黄色○印を参考に
パーツクリーナー等を使用して両面テープを完全に除去して下さい。

注 記

車体に両面テープが残っていると、
後工程でガーニッシュを貼り付けた際に
浮きやはがれの原因になります。

画像 1



画像 1-2



画像 1-3



画像 1-4



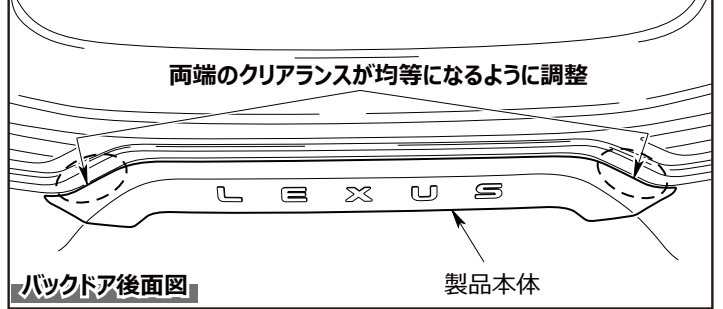
製品本体の位置決め

②製品本体の仮固定

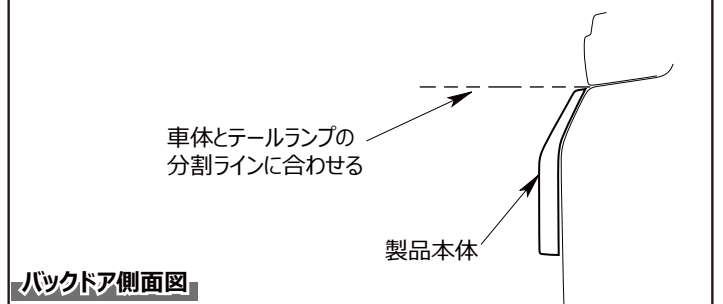
画像2・2-2を参考に、左右のバランスを見ながら
テールランプと車体の分割部分に合わせて下さい。

位置決めができれば、画像2-3を参考に
製品本体を養生テープなどで仮固定して下さい。

画像2



画像2-2



画像2-3



③製品本体の位置決め

画像3 **X**印の8ヶ所にマスキングテープを貼付けて下さい。

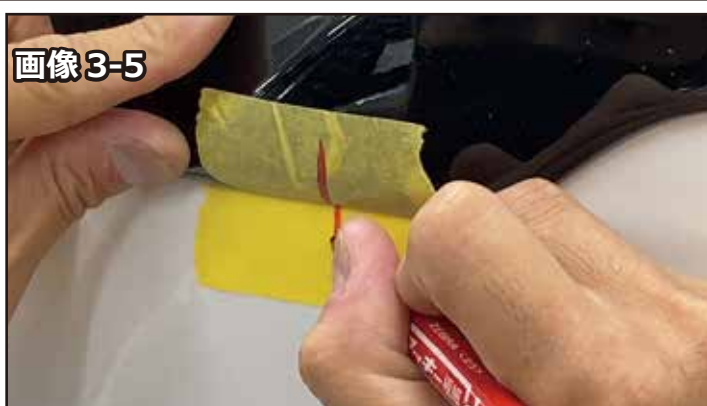
- ・車体側 5ヶ所 (1・3・5・7・8)
- ・製品本体 3ヶ所 (2・4・6)



貼り方は画像3-2/3-3/3-4を参考にして下さい。



画像3-5を参考にして、2～7のマスキングテープに、位置出しのためのマーキング線を油性ペンで引きます。



位置がずれないように正確にマーキングを行って下さい。

それぞれのマスキングテープを残したまま、ガーニッシュを仮留めしていた養生テープを外し製品本体を車体から取外して下さい。(画像3-6)



車両部品の取外し

④ 車両部品の取外し

画像 4 を参考に車体に傷をつけないよう養生テープ等で保護し、整備要領書に従いテールランプを外して下さい。

画像 4-2、○印部のグロメットを外して下さい。

注 記

グロメットは大切に保管して下さい。

画像 4



画像 4-2



マスクシートの貼付け

⑤マスクシートの貼付け

画像 5 の赤斜線範囲のマスクシート貼付け部を
パーツクリーナーを使用して脱脂処理して下さい。

画像 5-2・5-3・5-4 を参考に、
車両左側からマスクシートを貼付けます。

マスクシート左側端末

本書 9P 手順 3 で貼り付けた「1」のマスキングから
内側 3mm の位置 (画像 5-3)

マスクシート上下位置

車体パネル段差から 5 ~ 7mm になる位置 (画像 5-4)

運転席側も同様にマスクシートを貼付けます。

車体中央部はマスクシートを重ねて貼付けて下さい。

注記

マスクシートの位置は正確に貼り付けて下さい。
左右位置がずれると、マスクシートがはみ出して見えます。
また、上下位置がずれると
ガーニッシュとテールランプの間から車体色が見えてしまいます。

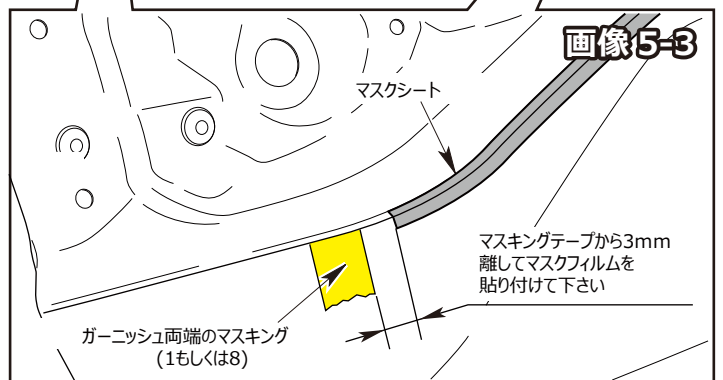
画像 5



画像 5-2

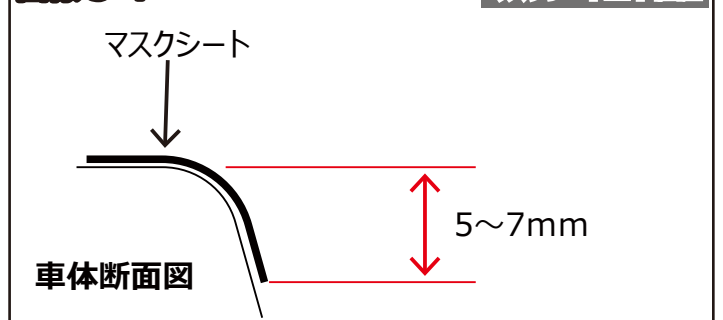


画像 5-3



画像 5-4

マスクシート上下位置



製品本体の貼付け

⑥製品本体の取付 (1)

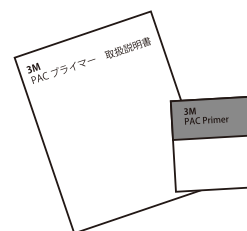
製品本体を貼付ける車体部分をパーツクリーナーで脱脂後、
両面テープ貼付け範囲からはみ出さないように
プライマーを塗布して下さい。

画像 6-2・6-3 を参考に、
灯体の裏側に貼ってある車両へ貼付する両面テープの剥離紙を
部分的に剥がします。

👉 アドバイス

必要に応じて剥がした剥離紙を意匠面側で
マスキングテープ等を使用し固定すると作業性が上がります。

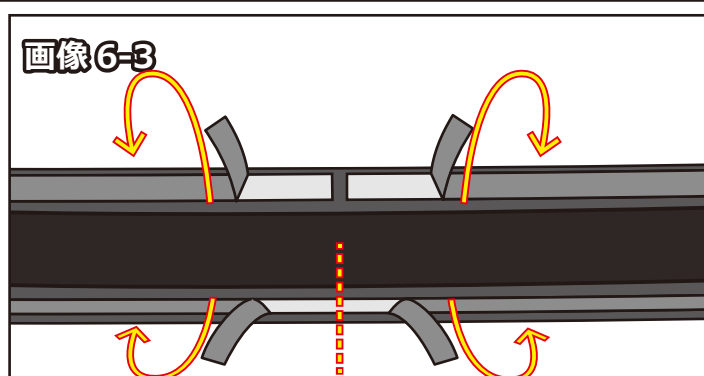
画像6-1



画像6-2



画像6-3



画像7

⑦ハーネスの配策 (1)

画像 7 を参考に、
製品本体のハーネスを本書 10P 手順 4 図示した  印の穴から
室内へ通して下さい。



画像 7-2 を参考に、製品本体のハーネスにあるグロメットを
車体の穴に取り付けて下さい。

画像7-2



⑧製品本体の取付 (2)

本書 9P 手順 3 で貼り付けたマスキングテープと製品本体のマスキングテープ (1 ~ 8) の位置を合わせて仮貼付けします。

この際中継ハーネス、および中継ハーネスから一部はがした剥離紙を挟み込まないように注意して下さい。

再度製品本体の外周を確認し、位置があっていること、および中継ハーネス、中継ハーネスの剥離紙が両面テープの隙間から出ていることを確認したら、画像 8-2 の○印部両面テープ剥離紙をゆっくり引きぬき、ガーニッシュの外周部を車体に圧着して下さい。

画像 8 を参考に、ガーニッシュの両面テープ部を車体に圧着して下さい。

注記

ロゴ部分は加圧しないで下さい、故障の原因になります。
(画像 8-3)

画像 8



画像 8-2

中継ハーネス、中継ハーネスからはがした剥離紙が挟まれていないことを確認する



画像 8-3



画像 9

製品本体の中継ハーネスの剥離紙を全部はがし、中継ハーネスを車体内部に引き込みながら、画像 9 と同等に車体に貼り付けて下さい。

画像 9-2 を参考に、プチルシートを少し伸ばしながらグロメット全体を覆うように貼付けて下さい。

画像 9-2



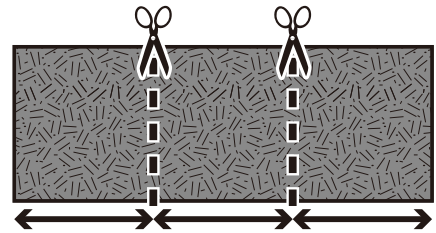
本体ハーネスの配策①

⑩フラットワイヤプロテクタのカット

画像 10 を参考に、付属のフラットワイヤプロテクタを 3 等分にカットして下さい。

画像 10

フラットワイヤプロテクタ 1 枚を 3 等分する



⑪中継ハーネス貼付け

画像 11 を参考に、中継ハーネスを車体に貼り付けます。
この際、中継ハーネスは無理に折り曲げないように注意して下さい

画像 11



⑫ハーネス固定

画像 12・12-2 のように
中継ハーネスを手前に折り返すようにパネル穴を通し、
フラットワイヤプロテクタで接続部と
中継ハーネスのフラット部を固定します。

画像 12



画像 12-2

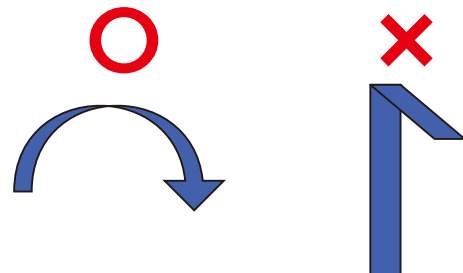


注記

中継ハーネスの折り返し部は強く折り曲げないで下さい。
故障の原因になります。(画像 12-3 参照)

画像 12-3

中継ハーネス



⑬プチルシートの貼付け

画像 13 を参考に、プチルシートを少し伸ばしながら室内側より
グロメット全体を覆うように貼付けて下さい。

画像 13



注記

中継ハーネスの折り返し部は強く折り曲げないで下さい。
故障の原因になります。

⑭ エッジを保護する

画像 14・14-2 を参考に、
フラットワイヤープロテクタでエッジ保護します。

画像 14



画像 14-2



⑮ ハーネス結線

画像 15 を参考に、
電源取出しハーネスと車両テールランプコネクタと
中継ハーネスを接続し、車両側コネクタに接続します。

画像 15



点灯確認

⑬点灯確認

画像 16 を参考に

スモールランプを点灯させて製品本体が点灯するか確認して下さい。

注記

バックドアを閉じる際はハーネスの挟み込みに注意して下さい。

画像 16



本体ハーネスの配策②

画像 17



⑰ハーネスの同束

画像 17 ○印部分を参考に、付属の結束バンドでハーネス余長を車両ハーネスに同束します。

注記

パネル穴貫通部はパネルエッジに干渉しないよう配策して下さい。(画像 17-2)

画像 17-3 を参考に、テールランプコネクタ部は、低吸音防止のためフラットワイヤープロテクターを貼付けて下さい。

動かないように両側を他ハーネスと同束して下さい。

結束バンドの余長をカットして下さい。

画像 17-2



画像 17-3



ロゴエンブレムの貼付け

⑱ ロゴエンブレムの貼付け

ロゴエンブレム裏面に両面テープが残っていないか確認し、
パーツクリーナーで裏面を脱脂します。

製品本体の剥離紙をはがしロゴエンブレムを貼付け、
軽く圧着して下さい。

注記

ロゴエンブレムを圧着する際は、
強く押しすぎないようにして下さい。
製品本体が破損する場合があります。



画像 18

車両の復元

⑱ 車両の復元

貼り付けたマスキングテープ、養生テープをすべてはがします。
車両整備要領書に従って外した部品をすべて復元します。
車両のランプ類がすべて正常に作動することを確認し、
作業は終了です。

注記

両面テープ接着力が安定するまでには常温で
48 時間程度かかります。
本製品取付後、2・3 日（冬季は 4・5 日）は
水がかからないようにして下さい。

画像 19

